

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
(32)2770

なんでも体験隊

米作り体験 (田植え・稲刈り)

今年は野菜作りのほかに、古越公民館長より田んぼの一面をお借りし、田植え・稲刈りを手作業で行い、貴重な体験をさせていただきました。

稲刈りでは、御代田町浅間クラブの方々にも教えていただきながら、手刈り・稲を束ね・はぜかけのお手伝い。

子どもたちも率先して作業してくれました。

なんでも体験隊では、親子で農作物の栽培や収穫を体験し、食べ物の大切さや作業を楽しむことを目的に実施しています。ぜひご参加ください。



問い合わせ先

教育委員会生涯学習係 (32)2770

浅間縄文
ミュージアム
(32)8922

11月3日(火・祝)は“縄文文化の日”！ 博物館無料開放デーです。

博物館を見て、縄文ビーズづくり、縄文弓矢の体験、縄文火おこし体験、その他縄文クラブなどを楽しんでください。

ご家族そろってお出掛けください。

- 日時 11月3日(火・祝)
午前9時30分～午後4時30分
- 場所 浅間縄文ミュージアム



5000年前の御代田人が作った縄文土器

図書館講演会

「絵本はどこから 生まれてくるの？」

フレンドリー
図書館
(32)0800

- 日時: 11月29日(日)
午後1時30分～3時30分
- 場所: エコールみよた
あつもりホール(入場無料)

今年の講演会は、「おさるのまいにち」や「ごきげんなすてご」で知られる、いとうひろしさんをお迎えします。

大人も子どもも興味津々の内容を予定しています。ぜひご来場ください。

11月のおはなし会の予定

- ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
11月5日(木)・19日(木) 午前10時30分～11時
- おはなし会(幼児・小学校低学年向け)
11月15日(日)・28日(土) 午前10時30分～11時
- 昔がたりのおはなし会
11月21日(土) 午前10時30分～11時

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です ～いのち輝くみんなの未来～

未来を担う子ども・若者が社会における自らの役割と責任を自覚し、地域において心豊かにたくましく成長していくことは、みんなの願いです。

現在、急速な少子化の進行や就業形態の多様化、情報化社会の進展などにより、若者を取り巻く環境が大きく変化しています。このような状況から国では、子ども・若者の健全育成のため、毎年11月を「子ども・若者育成支援強調月間」と定めています。

この機会に親として、大人としてこうした問題について考えていただき、次代を担う子ども・若者の健全育成と犯罪被害の防止のため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

子育てのあり方を見直そう

家庭は、子どもの人間形成が行われる最初の場であり、その成長にとって極めて大きな役割を果たしています。家族で話す時間を増やしたり、生活時間の改善など、子育てのあり方を家族みんなで見直しましょう。

地域の大人の見守りを強めよう

子ども自身が犯罪の加害者となったり、逆に犯罪の被害者となる事例が日常的に報道されています。大人自身が、自らの行動を振り返るとともに、地域における有害な情報や環境を排除し、子どもの安全を守るために地域で見守る活動を進めましょう。

【問い合わせ先】 教育委員会生涯学習係 (32) 2770

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

はじめまして
絵本の世界



『だいたいぶ だいたいぶ』
いとうひろし／文・絵
講談社

10月27日から読書週間が始まります。今年の標語は「いっだって読書日和」です。晴れた日も曇りや雨の日でも、その時々のお気持ちに任せてゆったりと読書を楽しみたいものです。

11月29日(日)の図書館講演会に合わせて今回はいとうひろしさんの本の中から二冊紹介します。

『だいたいぶだいたいぶ』
ぼくがまだ小さかった頃、おじいちゃんとおぼくは毎日のように散歩にでかけました。散歩しながらいろいろなものや、楽しい世界もおじいちゃんは見せてくれました。少し大きくなると様々な事が心配になるぼくに、おじいちゃんはいつでもぼくの手をにぎって「だいたいぶだいたいぶだ」とおまじないのようにつぶやいてくれました。今ぼくは大きくなり、おじいちゃんも随分年をとりました。だから今度はぼくがおじいちゃんの手をとり「だいたいぶだいたいぶだ」と。いとうひろしさんの優しい絵と共にお話もゆつたりと流れていて、最後の方は読むたびに涙があふれそうです。素敵な作品です。



『ルラルさんのにわ』
いとうひろし／文・絵
ポプラ社

『ルラルさんのにわ』
こちらは日本絵本賞を受賞されたユニークでほのぼのする絵本です。

主人公のルラルさんはちよつと頑固なおじいさん風。大切な芝生の庭を毎日毎日手入れをしますが、誰かが庭に入ろうとすると得意のパチンコで追い払ったりします。誰も大切な庭には入れません。ところがある朝、大切な芝生の上に大きな大きなワニが寝そべっているではありませんか。

しかも「ここに寝そべってみなよ、気持ち良いからさ」と話しかけてくるのです。

ルラルさんは仕方なくワニのいうとおりに寝そべってみると、その気持ちのいいことといたら。思わずうっとりしてしまいます。それからというもの、ルラルさんの庭には、動物たちがいつぱい、ルラルさんと一緒にうっとりしています。